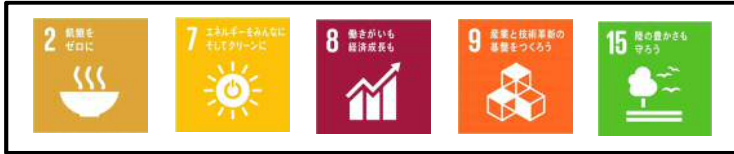


## 6 具体的な施策

### 基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち

#### I-1 地元産業力の強化



- ・若者、子育て世代の生活基盤を安定させるため、魅力的な「しごと」を創り出していく。Society5.0に対応したものづくり産業の高度化、ベンチャー企業の支援や新たなリーディング産業の誘致とともに、農林水産業についてもスマート化、多角化など、稼ぐ仕組みづくりを支援することで、地元産業力の強化に取り組み、若者を中心にチャレンジを後押しする環境整備を進める。

#### (1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化

- ・産学官連携による総合的な産業支援により、ものづくり産業の高度化と新産業の創出を図ることで、新たな市場の開拓を進め、競争力のある複合的な産業構造の確立を支援する。
- ・農商工連携、6次産業化などの推進により需要と供給をつなぐバリューチェーン\*を構築するとともに、地域資源を活用することで、農業及び水産業の成長産業化による所得の向上と雇用の創出を図る。

\*バリューチェーン：農林水産物の生産から製造・加工、流通、消費に至る各段階において、新たな価値を付加しながらつなぎ合わせること。

- ・FSC 森林認証制度\*及び森林管理システム\*による持続可能な森林管理・整備を推進するとともに、森林環境譲与税\*を有効に活用した天竜材の流通・販路拡大などにより、林業・木材産業の高度化及び成長産業化を図る。

\*FSC 森林認証制度：Forest Stewardship Council 森林管理協議会。森林が適切に管理されているかを第三者機関が世界基準に沿って審査、認証する仕組みのこと。

\*森林管理システム：森林経営管理法に基づき、森林の適切な経営管理について森林所有者の責務を明確化するとともに、経営管理が適切に行われていない森林について、その経営権を意欲と能力のある林業経営者や市町村に委ねる制度。

\*森林環境譲与税：パリ協定の枠組みの下における、わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から平成31年4月に創設されたもの。

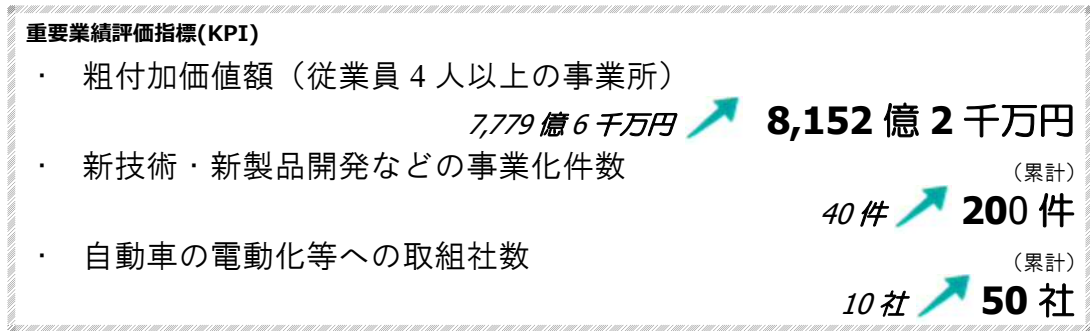
#### ◆ 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援

- 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構\*を中心とし、コンシェルジュ事業、企業力向上支援、イノベーション推進を3本柱に、成長6分野\*に対して重点的支援を行い、イノベーションを推進する。

\*公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構：地域企業の経営基盤強化を目的として、静岡県、浜松市などが主体となって設立した公益財団法人。

\*成長6分野：はままつ産業イノベーション構想で、成長が期待される産業分野として指定されている「次世代輸送用機器」「健康・医療」「新農業」「光・電子」「環境・エネルギー」「デジタルネットワーク・コンテンツ」のこと。

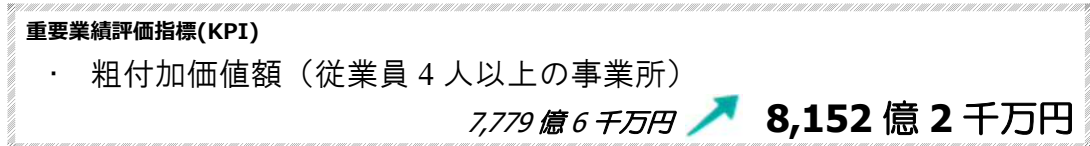
- 成長6分野に関する新技術・新製品などの開発を行い、事業化を目指す市内の中小企業者などに対し、研究開発費などの支援により、チャレンジの後押しを行う。
- 電動化、自動運転など輸送用機器産業の技術革新に伴うビジネス環境の変化に対応するための支援策に取り組む。
- 産学官金連携による世界最先端の光関連技術の研究を一層強固なものとする。



◆ “やらまいか精神\*”が根付く地場産業の支援

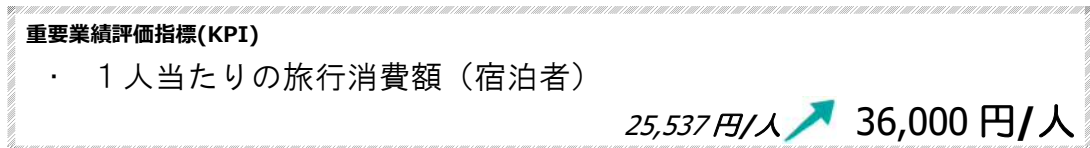
\*やらまいか精神：遠州（浜松）地方の方言で「やってみよう」「やろうじゃないか」の意味を持ち、何事にも前向きに取り組む気性を表す。

- 繊維、オートバイ及び楽器産業の振興を図るため、地域企業の優れた製品や高度なものづくり技術を発信する。



◆ 地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化

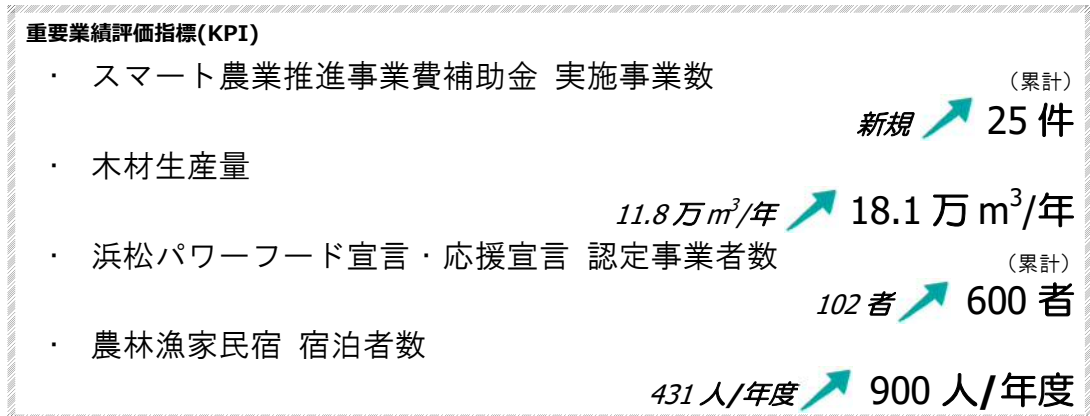
- 観光産業の振興を図るため、浜松・浜名湖地域の地域資源を活かし、地域が観光で稼ぐ力を強化する。



◆ 農林水産業のスマート化、多角化などの推進

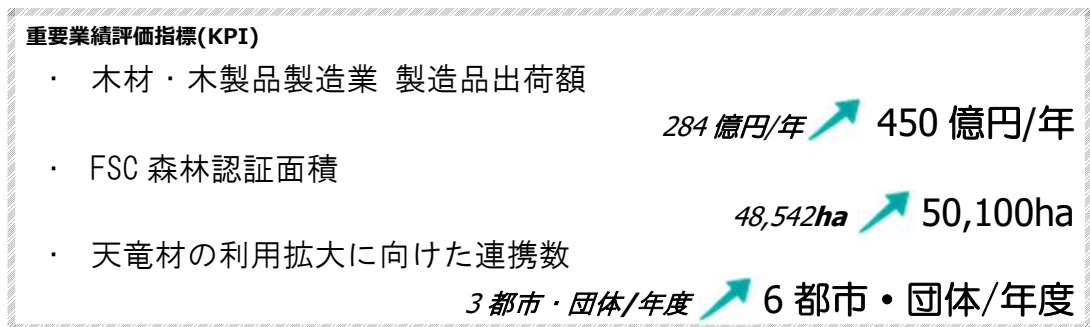
- ものづくり産業と農業を有機的に結び付け、AI・ICTを活用した高効率・高収益なスマート農業の拡大、拡散を図る。
- 高性能林業機械の導入や森林作業道の開設などを支援し、林業経営の高度化及び低コスト化を図るとともに、ICTを活用したスマート林業を推進し、生産性・安全性・収益性の向上を図る。
- 多彩な農林水産物の高付加価値化や商品化の促進を図るため、1次産業者と2次・3次産業者との連携による6次産業化の取り組みを推進する。

- 「食」や「農山漁村」を切り口として、1次産業と観光産業などの他産業との連携を支援する。



#### ◆ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大

- 市町村別で全国一の面積を誇る FSC 森林認証面積を今後も更新・拡大し、持続可能な森林管理・経営を推進するとともに、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設で使用された天竜材をレガシー（遺産）として活用し、天竜材のブランド力と環境的価値を高め、さらなる流通・販路拡大を図る。
- 環境意識の高い企業・学校や首都圏の大都市との連携により、天竜材の利用拡大を図るとともに、森林資源を活用した森林環境教育を推進することで関係人口の創出・拡大につなげる。



## (2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化

- ・ 活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な地域企業の海外展開を促進するとともに、リーディング産業の集積を進める。
- ・ 農林水産物の海外販路を開拓し、農林水産業の活性化を図る。

#### ◆ 海外の活力を取り込むビジネス展開支援

- JETRO 浜松（日本貿易振興機構浜松貿易情報センター）や金融機関などと連携し、中小企業の海外進出を支援するとともに、高度なものづくり技術を有する中小企業の海外販路開拓を促進する。

- 総合的な相談・支援機能として設置している海外ビジネスサポートデスク\*において、海外ビジネス展開に係る各種相談業務、現地における進出準備及び進出後の問題解決等を支援し、市内中小企業の海外展開による事業拡大を図る。

\*海外ビジネスサポートデスク：中小企業のアセアン地域等におけるビジネス展開を支援するため設置した総合的な相談・支援窓口。海外展開に関する各種相談の受付、現地調査や進出準備等を支援。

- 浜名湖をはじめとした地域資源を活用し、インバウンド（訪日外国人旅行）誘客等による農山漁村の所得向上、雇用の創出による活性化を促進する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ 見本市出展企業の成約件数
- ・ 海外展開企業数

25件/年度  50件/年度

130社  135社

◆ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進

- 将来の産業需要に合った工場用地を確保し、本社機能、研究開発部門や、成長力を持ったベンチャー企業並びに優良な市外企業など、新たなリーディング産業を誘致する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ 企業立地決定件数

20件  100件 (累計)

◆ 農林水産物の海外販路開拓

- 農林水産業者や中小食品事業者の海外市場への販路拡大を支援するとともに新たな輸出対象国の開拓に取り組む。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ 輸出成約事業者数

14者/年度  24者/年度

(3) ベンチャー支援、新規創業・就業のチャレンジサポート

- ・ 県外に拠点を置くベンチャー企業の誘致及び市内のベンチャー企業の育成により、ベンチャー企業の集積を図る。
- ・ 地域の産学官金の創業・新事業展開に関する各種支援を総括する「はままつスタートアップ\*」により、地域一丸となって創業・新事業展開に関するサポートを実施する。
- ・ 農業及び林業の成長産業化を支える担い手を確保するため、新規就業者などへの支援を行う。

\*はままつスタートアップ：創業等を考えている人のために、地域の各種支援機関が連携し、必要な知識習得、資金調達、販路開拓支援等を総合的に支援する体制。

#### ◆ ベンチャー支援

- 創業環境を整備し、ベンチャー企業の成長に必要なきめ細かな支援を展開することにより、ベンチャー企業の誘致及び市内のベンチャー企業の育成を進め、ベンチャー企業が集積する「浜松バレー」の実現に繋げる。
- サテライトオフィスやトライアルオフィスを運営し、首都圏ベンチャーや地元企業の活用を通じて、ベンチャーコミュニティの活性化や新たなネットワークの創出を図る。

##### 重要業績評価指標(KPI)

- ・ 首都圏等から誘致したベンチャー企業数

1件/年度  12件/年度

#### ◆ 創業希望者への相談・情報提供の推進

- 地域の創業支援の総合窓口機能を持つ「はままつ起業家カフェ\*」の運営により、ワンストップ型の創業支援を実施し、創業希望者のチャレンジを後押しする。

\*はままつ起業家カフェ：（公財）浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、浜松市の3支援機関の協同により、浜松商工会議所に設置した地域の創業支援等の総合窓口。

##### 重要業績評価指標(KPI)

- ・ 創業支援事業に伴う新規創業者数（法人+個人）

350人/年度  400人/年度

#### ◆ 新規就業者などへの支援

- 農業関連団体等と連携して、新たな農業ビジネスを創出する意欲のある新規就農者への支援を行う。
- 林業事業体及び木材関連企業・団体が行う新規就業者の確保に向けた取り組みを支援する。

##### 重要業績評価指標(KPI)

- ・ 認定新規就農経営体数

8件  40件 （累計）

- ・ 新規就業者（林業）支援対象者数

19人  100人 （累計）

### (4) 担い手第一主義の農林水産業振興

- ・ 多様な担い手を育成するとともに、農地の集約化や農業生産を支える基盤整備を推進することで、農林水産業の成長産業化を支える環境を整備する。

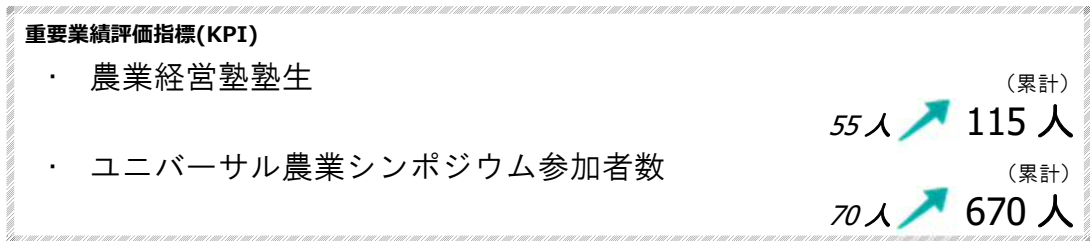
◆ 農地の流動化による有効利用の推進

- 農地の流動化を促し、意欲ある担い手への集積・集約を進め、農地の積極的な活用を支援するとともに、農業用水などの農業基盤を強化する。



◆ 多様な担い手の育成

- 農業者の経営者としての資質向上を図り、本市の農業をけん引するリーダーを育成する。
- 障がいのある人などの農業参画の機会を創出するとともに、余暇活動としての農業に関心をもつ市民が農作業を行う場を創出することで、多様な担い手の農業参画による農地の有効活用や農業の活性化を図る。
- 漁港の維持管理及び整備を行うとともに、水産資源の管理と保護に努め、水産業を振興する。



(5) 浜松版スマートシティの推進

- ・ “エネルギーに不安のない強靱で低炭素な社会”「浜松版スマートシティ」の実現を目指し、民間活力を最大限活用したエネルギー政策を推進する。

◆ 浜松版スマートシティの実現

- 産学官金が一体となって推進する協議会を運営し、地域内外の企業が参画するスマートシティ実現に向けた事業を創出する。
- 株式会社浜松新電力\*の運営に参画し、再エネの地産地消、省エネや太陽光発電サポートなどエネルギーサービスの実施により、地域でのエネルギーの効率的利用、ひいては、脱炭素化に向けた取り組みを促進する。

\*株式会社浜松新電力：再生可能エネルギー由来の電力の地産地消を推進するため、浜松市が出資をする新電力会社。

- 非常時における電源確保及び平常時のエネルギーコストの軽減を図るため、住宅や事務所等の個々の建物におけるエネルギーセキュリティを高める創エネ、蓄エネ設備の導入を促進する。
- 官公庁街や中山間地域など市域の特色ある地域において、面的なエネルギーマネジメントシステム（CEMS）\*、再エネ、蓄電池の導入によるスマ

ートコミュニティの構築を促進する。

\*面的なエネルギーマネジメントシステム（CEMS）：一定のエリアにおいて、ICT（情報通信技術）を活用して、家庭・オフィス・工場などのエネルギー消費機器等をネットワーク化し、自動制御することで、電力などエネルギーの最適化を図るシステム。

- 市民、事業者などと一体となり、温室効果ガス排出削減に向けた省エネルギー活動を推進する。

**重要業績評価指標(KPI)**

- ・ スマートシティプロジェクトの創出件数

8件  (累計) 12件

◆ **地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上**

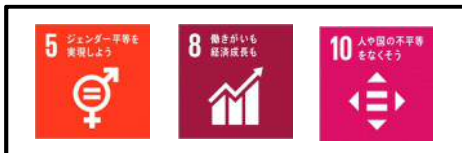
- 太陽光発電施設の適正な導入及び維持管理の促進を図り、太陽光発電導入量日本一を維持するとともに、バイオマス発電や小規模水力発電、風力発電など多様な再生可能エネルギーの適正な導入を促進する。

**重要業績評価指標(KPI)**

- ・ エネルギー自給率

14.9%  16.7%

**I-2 労働供給力の開拓**



- ・ 人生100年時代に対応した、誰もが活躍できる就労支援、働きやすい労働・雇用環境の整備を行い、女性、高齢者、障がい者、外国人など、働きたいと思う誰もが働きたい仕事に自由にチャレンジできる機会の創出に努める。
- ・ 若者の地元への定着や東京圏からの転入促進などにより、次代の産業人材を確保し、労働供給力の開拓を進める。

**(1) 次代の産業人材の確保**

- ・ 次代の地域産業・経済を担う人材及び労働力を確保するため、浜松市へのUIJターン\*就職希望者への就職支援を行う。

\*UIJターン：大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称で、Uターンは出身地に戻る形態、Iターンは出身地以外へ移住する形態、Jターンは出身地の近くへ移住する形態を指す。

◆ **UIJターン・地元就職支援**

- 大都市圏等へマッチングアドバイザーを派遣し、学生や移住希望者等に対し個々の希望に寄り添った支援を行い、市内企業とのマッチングを行

- う。
- 大都市圏や浜松地域の学生等へ市内企業の情報や魅力を伝え、市内企業への就職を促進する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ マッチングアドバイザー派遣事業による内定者数

45人/年度  90人/年度

## (2)すべての人が活躍できる就労支援

- ・ 地域産業の振興や経済の持続的な発展を担う人材及び労働力を確保するため、誰もが活躍できる社会の実現に向けた就労支援に取り組む。
- ・ 多様な人材の活躍を推進するため、女性、高齢者、障がい者、外国人など、働くことを希望する誰もが就労できる支援環境を整備する。

### ◆ 女性の就労支援

- 女性の就業意識の多様化に即した就業を後押しするとともに、女性が個性や能力を発揮できるような就業につなげるため、市内企業とのマッチングの場を創出する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ 支援女性の就業率

41.0%  50.0%

### ◆ 外国人の就労支援

- インターンシップフェアを開催し、外国人留学生の市内企業におけるインターンシップを促進するとともに、インターンシップを受け入れる企業向けにセミナー等を開催する。
- 外国人労働者の受け入れに関する企業からの相談や、就労を希望する外国人の相談など外国人の雇用及び就労に関する相談支援を行う。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ インターンシップフェアへの外国人留学生参加者数

17人/年度  30人/年度

### ◆ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）

- 70歳になっても働くことを希望する高齢者の就業を実現するため、企業の雇用環境の整備を支援する。
- 働くことを希望する高齢者と高齢者雇用に積極的な市内企業とのマッチングの場を創出する。



重要業績評価指標(KPI)

- ・ 高齢者活躍宣言事業所認定数
- ・ シルバー人材センター\*会員数

52件  75件

4,519人  4,665人

\*シルバー人材センター：高年齢者等の雇用の安定などに関する法律に定められ、おおむね60歳以上の方が会員となり、臨時的・短期的又は軽易な業務を行う団体。

◆ 就職を希望する人への就労支援

- 障がいのある人などの就労支援を進め、活躍の機会を創出する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ 障害者就労支援施設から一般就労への移行者数

150人/年度  234人/年度

(3)誰もが働きやすい雇用環境の整備

- ・ 仕事と生活の充実により、誰もが安心して心豊かに働くことができる雇用環境の整備を支援する。

◆ 働き方改革等の推進

- 生活の充実により仕事の効率やパフォーマンスを向上させ短時間で仕事の成果を出す等好循環な職場環境の実現を目指し、ワーク・ライフ・バランス等への取り組みを推進する。

重要業績評価指標(KPI)

- ・ ワーク・ライフ・バランス等推進事業所認証事業所数

82社  100社